

乙戸小だより

運動会の練習 始まる

ゴールデンウィークも終わり、いよいよ運動会に向けて本格的な練習が始まりました。

高学年は、先週から「乙戸ソーラン」の練習を始めました。「高学年は、美しく、強くなければならない」と、やる気に燃え上がっています。

マーチングバンドも、2日から校庭での練習を始めました。集中して練習し、今年初めてとは思えないしっかりした行進ぶりでした。

2週間という短期間での練習になりますが、子ども達は精一杯取り組んでいます。ご家庭でも、励ましや体調管理等、ご協力をよろしくお願いいたします。



異学年交流で成長する子ども達

1年生のサポート運動では、2年生が張り切っています。4月23日には、1年生と仲良くなるための「なかよしの会」を開きました。また、4月30日には、生活科の時間に「学校あんない」をしました。



なかよしの会



学校あんない

<工夫したことやがんばったこと>

○1年生が あきないように、声をいっぱいかけてあげました。あるくは やさを気にしてあげました。(ちあ)

○終わったとき「ばいばい。おべんきょう、がんばってね」って、いってあげました。(じゆな)

4月25日には、「なかよし学級(1・6年、2・5年、3・4年の各1組と2組)」で、徹底清掃を行いました。5年生は、2年生と一緒に、階段を一生懸命磨いたり、2年生の教室清掃を手伝ったりと、張り切って取り組んでいました。高学年になったばかりの5年生ですが、下級生の「手本」となるよう、頑張っています。

異学年で活動する中で、上学年は下学年のことを考え、下学年は上学年をまねることで、様々なことを学んでいます。

運動会でも、低・中・高の2学年での取り組みや、紅白での縦割りの取り組みなど、様々な異学年交流の中で、子ども達がどんな成長を見せてくれるか楽しみです。

